



昨年11月より、相談事業所としてもスタートを切りました。多くの保護者の方々と改めてお子さんの日常の様子や困り感、将来への不安と期待など、お話しする機会が増えていきます。

計画相談は、書類作りが多い仕事なので、正直つらい部分も多いのですが、書類を作りながら、お子さんをイメージし、保護者の方のご希望に加え、私の中にあるその子に対する期待感を合わせて考えていく時間が、楽しくなってきました。

将来「困らないように」ではなく、「困った時に自分の力で解決ができるように」と、子どもの力を信じ、支援をより深く、模索していきたいと思えます。

微力ですが、お力になれますように… 野口

1. 事務からのお知らせ

この度の消費税増税に伴い、児童発達支援・放課後等デイともに、基本単位の単位数が変わりました。また、1単位あたりの単価が4月より10.09円から10.14円になりました。詳細は、「26年度料金表」にてご確認ください（順次配布致します）。ご不明な点をご連絡を！

2. 放課後デイ 特別企画のお知らせ

5月の第5週目は、以下の特別企画を行います。
レギュラー以外の子どもたちも参加可能(要予約)！
実施時間は、通常の時間帯です。

★5月29日(木)

「7カ国語で話そう」～ことばが未来を開く～

講師：ヒッポファミリークラブ

★5月30日(金)

CAP子どもWS (小学校高学年以上)

誰もが「安心・自信・自由」でいてほしい！
「わたしはだいじ あなたはだいじ」という、お互いを大切にできる人間関係を築くため、できることを学びます。

講師：人権ワークショップあるふぁ

★5月31日(土) 漢字検定 模擬テスト

漢字検定6月7日(土)の前に、実力を試してみよう！
時間は当日と同じ、13:30～ 送迎可能

3. 「みんなの学校」の鑑賞会のお誘い

＜民放大賞のTVドキュメンタリー＞大阪市にある公立の「大空小学校」の1年間を追いかけた番組です。
多動で手がかかるとい理由でよその学校を追い出された男の子が、この学校では、同級生に自分の気持ちを伝えられるようになります。
特別支援が必要な子どもも、みんな同じ教室で学んでいます。

地域のおとなや教師、保護者が、分け隔てなく子どもを受け入れ、見守り、向き合っているのです。

障害があってもなくてもだれもが一緒に学べる学校は、公立学校であっても実現できる。そのためには何が必要か。じっくり考えさせてくれる番組です。

「分けない学校」「分けない社会」はどうしたら実現できるのか。この番組を見て一緒に考えてみませんか。

日時：5月31日(土)15:30～18:00

会場：にじいろたまご

参加費：500円(資料代・茶菓子含)

問合せ：稲沢・地域で共に生きる会

代表 大野佳代子 090-6622-0517

元朝日新聞記者 中沢一議 090-8580-6475

※ 参加お申込みは、大野さままで！

4. フリーワールド祭！ 入場無料

日時：6月1日(日) 10:00～17:00 雨天決行

会場：古民家イベントスペース「つくる。」

一宮市木曾川町黒田字宝光寺5-2

内容：物販ブース・体験ブース・飲食ブース・

ライブステージ・占いブース等

たまあしゴスペル部「たまあしキッズ」の出演時間は、13:00頃の予定です。

皆さん応援に来てください！

5. お知らせ いろいろ<詳細は掲示板に掲載>

★身体障害者スポーツ教室のご案内

発達障がいや自閉症のお子さんでも参加可能だそうです。子ども達の体力づくりにいかがでしょうか？

場所：愛知勤労身体障害者体育館

稲沢市祖父江町祖父江寺西14番5

★緑の家 平成26年度 コースのご案内

緑の家は、保護者と子どもで使う施設。

短期間の宿泊を通して、これまでの事、将来の事など、話し合い、考えあう機会としてご利用ください。

6. 集めます！ <えんぴつありがとうまんだら>

短くなった鉛筆・色鉛筆で「ありがとうまんだら」を作っています。

子ども達が勉強したり、絵をかいたりして、短くなった鉛筆・色鉛筆がありましたら、にじたままでお持ちください！ 一本一本に感謝の気持ち<ありがとう>の文字を書き込み、一つの作品にしましょう～

掲示は、にじたま玄関にかけてあります。少しずつ出来上がる作品をお楽しみください。

なお、鉛筆は鉛筆削りで削れなくなったくらい(約5cm)未満ものをお持ちください。